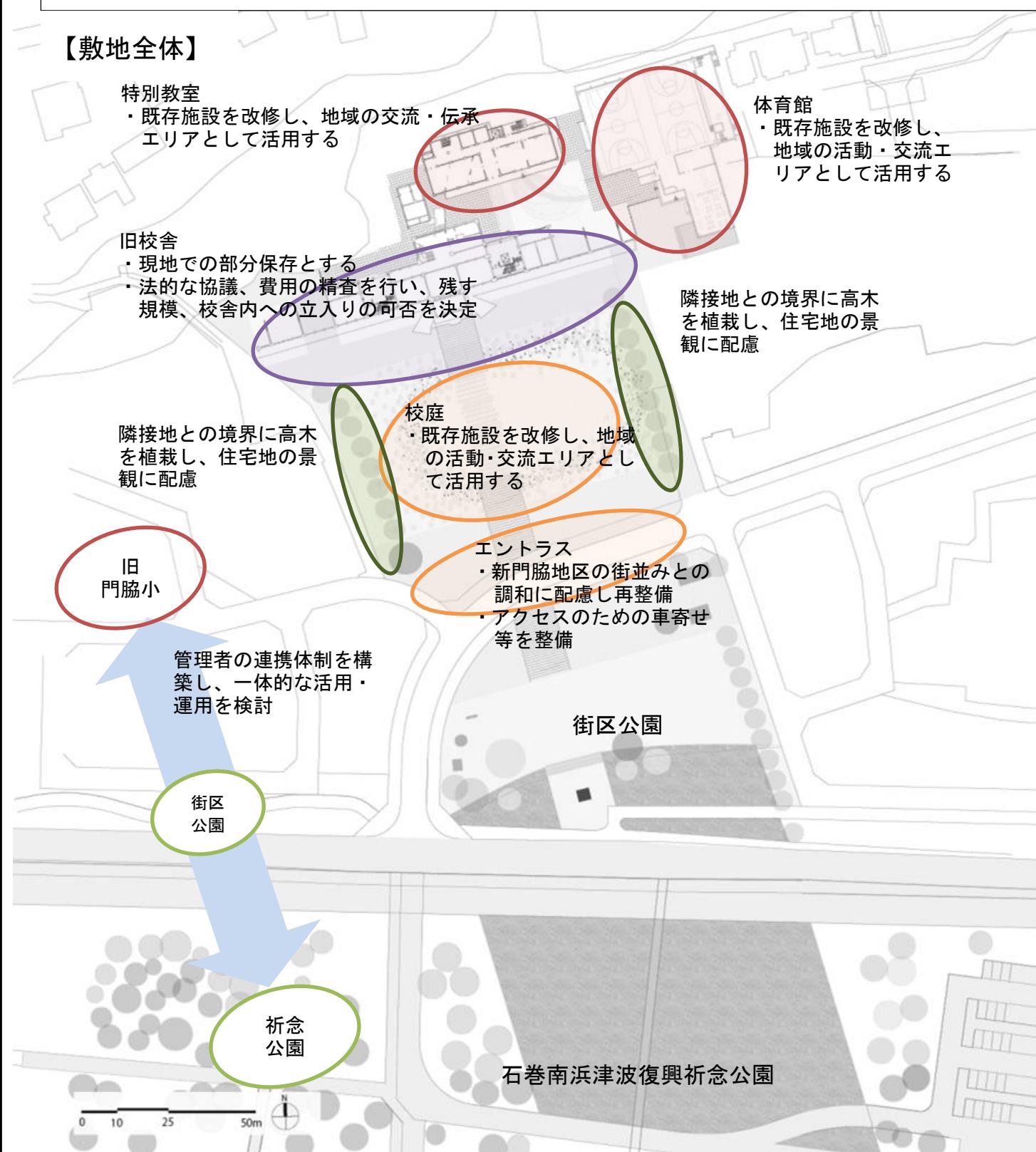


基本的な考え方

- 複合被災とそこからの避難を伝える場所として
- ・校舎はその一部を保存し、津波被害や火災の痕跡、避難の動線などを観察できるように改修します。
 - ・特別教室、体育館は、改修し、地域の活動・交流の場として活用します。
 - ・新門脇地区の周辺景観との調和に配慮し、植栽等での修景を行います。
 - ・防災教育の場として、来訪者を迎えるための施設や情報提供のための施設を整備します。

【敷地全体】



【特別教室・体育館・校庭】

※今回議論いただきたい事項

